

なかふらのの未来へ

つながる“学校づくり”

No.7

「どんな学校に

なるの?」

これまでに学校施設検討委員会などでお寄せいただいた主なご質問やご意見についてQ&A形式でご紹介します。

※内容は、今後の検討で変更になる場合があります。

Q1 図書館のレイアウト、広さはどうのようになっていきますか?

A1 約350㎡で1階にあり新校舎の顔となるスペースです。異学年交流の場とも考えています。室内の書架や自習机、カウンター、小上がりなどの配置は検討中です。

Q2 トイレは、これからの多様性を考えてだれでもトイレですか?

A2 児童生徒用・教職員用ともに男女のトイレはもちろん、別に各階に多目的なオールバリアフリーの仮称「みんなのトイレ」の設置を考えています。

Q3 子どもたちが静かに過ごしたい時の居場所スペースはありますか?

A3 ホームベース(※)や図書館の自習スペースの活用、山並みを眺望できるテラスの設置も考えています。

※ホームベース：普通教室に隣接した多目的スペースで児童生徒のロッカーや懇談するベンチやテーブルの設置、作業等のスペース



学校図書館イメージ

Q4 トイレと手洗い場の位置はど

うなりますか?

A4 トイレの場所は、児童生徒の動線を踏まえ、各階2〜3箇所考えています。手洗い場は、昨今の感染症対策も踏まえ、トイレ付近はもちろんのことホームベースへの設置も考えています。

Q5 保健室はありますか?

A5 小学生用と中学生用と2箇所を考えています。

Q6 工事中、生徒に不便はありませんか?現在の中学校の取り壊しは引越後になりますか?

A6 工事に生徒はもちろん教職員の皆さんにも少なからず不便はかけることになります。安全面に配慮して通学経路の変更、体育館やグラウンドへの移動、音や日照などが考えられます。それらの不便をできるだけ最小限にできるように考慮して工事を計画しています。現在の中学校校舎については、引越しのこともあり新校舎完成後に解体工事に着手することになります。

Q7 新校舎をグラウンドに建設するのでグラウンドは狭くありませんか?

A7 現在のグラウンド内に新校舎が建設されるのでグラウンドは狭くなってしまいます。隣接する南町公園(パークゴルフ場)を活用してグラウンド敷地を広げる計画です。

Q8 教室に冷房(エアコン)は設置されますか?

A8 近年、夏の暑さが厳しいことから、児童生徒の健康面に配慮して冷房の設置を考えています。

今回の設計にあたり、今までの「学校施設はこうあるべきだ」という既存概念を一旦取り除き「未来の学校はこんな感じになるだろう」というイメージを膨らませ、その中でも実際に生活する子どもたちのことを考えて検討しています。

例えば、検討の視点として「走ってもいい廊下」「階段での授業」「音楽室での映画鑑賞会」「会議室での映画工作」「自動で開閉するカーテン」「ロボット掃除機が廊下を掃除する」など整備された部屋やスペースを多様な可能性を持って活用し、永く未来へとつながる施設とするための学校づくりがすすんでいます。

【つづく】